

山口蓬春と
昭和
日本画壇の名匠たち



山口蓬春《陽に展く》昭和43年(1968) 宗教法人靈波之光蔵

平成27年 10月24日[土]—12月23日[水・祝]

前期：10月24日[土]—11月23日[月・祝] 後期：11月25日[水]—12月23日[水・祝]

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日(11月23日は除く)、11月24日(火)

入館料：一般／600円(高校生以下は無料)

団体割引／100円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)

障がい者割引／100円割引(同伴者1名を含む)

〔税込み〕 連携館割引／100円割引 ※連携館：葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館 葉山(一般券・学生券のみ) 年間入館券／1,800円(発行月から翌年の同月末日まで有効)

主催：山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団

後援：神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館 〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320

TEL:046-875-6094

FAX:046-875-6192

URL:<http://www.hoshun.jp/>

山口蓬春と昭和日本画壇の名匠たち

山口蓬春(1893-1971)は、西欧美術の感性をいち早く日本画に取り込み、「蓬春モダニズム」と称される作品を矢継ぎ早に発表するなど画壇に大きな旋風を巻き起こしました。

かれのもとには次第に若い画家たちが集まり交流を深めながら幅広いグループを形成していきます。蓬春は、画塾を作ることはありませんでしたが、これら後進の画家たちに対して強く熱い指導力を発揮しながら戦後の日本画壇をリードしていきました。そしてそれらの功績が認められ、昭和25年(1950)に日本芸術院会員に任命され、昭和40年(1965)には文化勲章を受章しています。

昭和46年5月の没後、平成3年(1990)10月に、蓬春の偉業を永く後世に伝えることを目的としてJR東海生涯学習財団により山口蓬春記念館が開館しました。開館にあたり財団では、蓬春の新日本画の精神を受け継ぎ、共に昭和と日本画壇を築き上げた親交ある画家たちに『蓬春先生の思い出』(平成3年〔1991〕)への寄稿および作品の制作を依頼しています。

本年、財団設立25周年を迎えるにあたり、これまでまったく公開されることがなかったこれらの作品とともに、蓬春と画家たちとの深い絆を示す言葉をあわせて展示します。後に日本画の新たな方向性を示す原動力となった名匠たちとの交流を読みとることで画壇における蓬春の足跡を辿りつつ、その作品の更なる魅力を探ります。

※会期中、一部展示替えを予定しております。
※展示作品は都合により一部変更することがあります。

関連イベントのご案内

◆初冬の呈茶会〔予約制〕

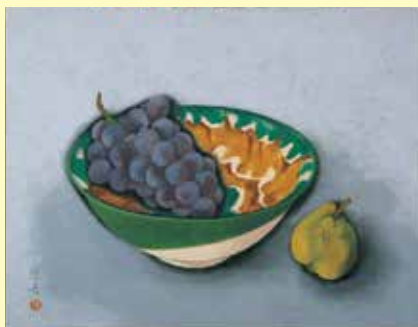
【内 容】山口邸の佇まいとともに抹茶と季節のお菓子をお楽しみいただきます(学芸員の解説付き)。
【日 時】11月28日(土)、29日(日) 12:00~15:30
(1席約20分、最終席は両日とも15:00~)
【場 所】山口蓬春記念館内「桔梗の間」
【参 加 費】1席 1,000円(入館料を含む)
【定 員】各日とも40名
【協 力】葉山町茶道連盟
【申込方法】3日前までに電話で氏名、希望日、人数、電話番号をご予約ください。

◆山口蓬春邸園ツアー

【内 容】山口邸の当時の建物や庭園の様子について学芸員が解説付きでご案内します。新たに整備された園路とともに普段と一味違う当館をお楽しみください。
【日 時】平成27年 12月6日(日) 11:00~11:40
【会 場】記念館庭園および館内
【参 加 費】無料(要別途入館料)
【定 員】先着15名
【申 込】開始10分前までに入館料をお支払いの上、正門前にご集合ください。
※雨天の場合は、集合場所が変更になる場合がありますので受付でご確認ください。

◆展示解説

【内 容】展示の見どころを学芸員が解説します。
【日 時】会期中の毎週土・日・祝休日 14:00~(約20分)
【参 加 費】無料(ただし、当日の入館券は別途必要)
【定 員】先着10名
【集 合】開始時間までに入館料をお支払いの上、受付前にご集合ください。



山口蓬春《静物(遼三彩鉢と果物)》
昭和31年(1956) 山口蓬春記念館蔵



山口蓬春《新冬》
昭和37年(1962) 山口蓬春記念館蔵



奥田元宋《妙義湖秋暈》平成4年(1992)頃 個人蔵



東山魁夷《庭の雪》平成5年(1993) 個人蔵



加倉井和夫《歓》
平成4年(1992)頃 個人蔵



平山郁夫《香河畔古都フェベトナム》
平成5年(1993)頃 個人蔵〔前期〕



高山辰雄《里の道》
平成6年(1994) 個人蔵



片岡球子《富士に献花》
平成2年(1990)頃 個人蔵〔後期〕



【交通案内】JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より 京浜急行バス3番乗場 又は 京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車 徒歩2分
※専用駐車場はございません。車でおいで頂く場合は、周辺の駐車場をご利用下さいませようお願いします。